



持続可能な「暮らし方」って何だろう？

～「消費」から考える私たちの生活～

日時 2019年3月23日[土] 13:30-16:30 (開場 13:00)

場所 国際ホール (札幌市中央区北4条西4丁目1 札幌国際ビル8階)



「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、「誰一人取り残さない」を理念に、先進国、途上国を含む全ての国、企業、自治体、そして一人ひとりが持続可能な社会を築くための2030年に向けた目標です。

札幌市では、このSDGsを世界中で実現する手段のひとつである「フェアトレード」を推進しており、現在、世界2,100都市以上、国内では4都市が認定されている「フェアトレードタウン」の2019年度当初の認定に向け、推進団体である「フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議」と連携し、取組を進めています。

本フォーラムでは、SDGsやエシカル(倫理的な)消費の実践者、未来を担う高校生による活動事例について学びながら、自らの行動を今一度考え、ここ札幌・北海道においてどのような暮らしが求められているか、ともに考えていきます。

■開催プログラム■ 総合司会：福永 裕梨 (HTBアナウンサー)

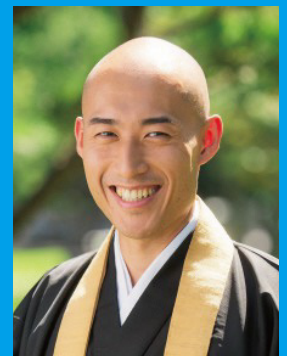
- 13:30 開会
- 13:35 趣旨説明 (札幌市)
- 13:45 基調講演①
「私たちの選択が未来を変える～エシカル消費のすすめ～」
(一社)エシカル協会 代表理事 末吉 里花 氏
- 14:25 基調講演②
「仏教界から見たSDGsと私たちの暮らし」
(一社)お寺の未来 理事 松本 紹圭 氏
- 14:50 事例紹介①
「フェアトレードタウン札幌の実現に向けて」
北星学園大学 教授 / フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議 会長
菅野 智篤 氏
- 15:00 事例紹介②
「SDGsやフェアトレードをテーマとした教材開発」
市立札幌大通高等学校 田口 ともえ 氏、森田 倫準 氏
- 15:10 事例紹介③
「市内中高生によるSDGsの普及に向けた取組」
札幌聖心女子学院高等学校卒 須藤 あまね 氏
- 15:20 休憩
- 15:30 パネルディスカッション
～持続可能な社会のために私たちができること～
登壇者：基調講演、事例紹介登壇者、ほか。
- 16:30 閉会

※プログラム、講演タイトルは変更になる場合があります。

■基調講演講師紹介■



末吉 里花 氏
(一社)エシカル協会代表理事、日本ユネスコ国内委員会広報大使。慶應義塾大学総合政策学部卒業。TBS系『世界ふしぎ発見!』のミステリーハンターとして世界各地を旅した経験を持つ。日本全国の自治体や企業、教育機関で、エシカル消費の普及を目指し講演を重ねている。



松本 紹圭 氏
(一社)お寺の未来 理事、神谷町光明寺 僧侶。小樽市出身、東京大学文学部哲学科卒業。2012年に「未来の住職塾」を開講し、計600名以上の超宗派若手僧侶と学びを深めている。2013年、世界経済フォーラム(ダボス会議)のYoung Global Leaderに選出される。

◆参加申し込み方法 (定員に達した時点で締切となります。)

①氏名、②所属、③連絡先 (Eメール、電話番号) を明記し、以下の宛先へお申込みください。

※手話通訳、または要約筆記が必要な方はその旨をお知らせください (3月15日までに要事前予約)。

※右の2次元コードのリンクにある、参加申し込みフォームからお申込みが可能です。

【担当】 札幌市 環境局 環境都市推進部 環境計画課 佐竹、藤田

E-mail: kan.suishin@city.sapporo.jp FAX 011-218-5108 TEL: 011-211-2877

※このフォーラムは一部、平成30年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。



SAPPORO



さっぽろ市
02-302-18-2706
30-2-1645